



茨城県警察本部生活安全総務課

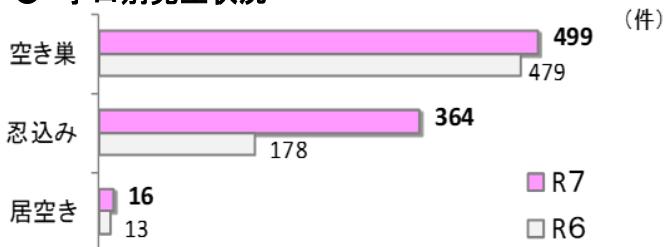
# いばらき防犯ファイル R7 No.42

## 住宅侵入窃盗事件発生状況

令和7年8月末 879件(前年比+209件)※暫定値



### ● 手口別発生状況



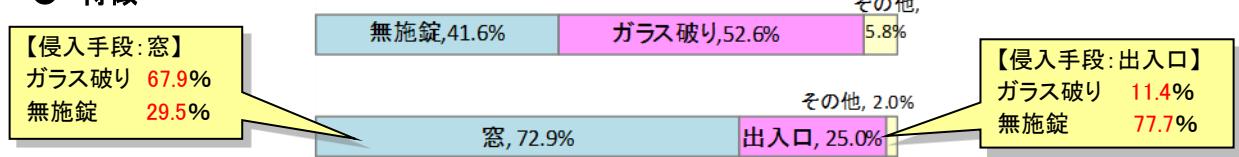
#### ※【住宅侵入窃盗】

空き巣：家人等が不在の住宅の屋内に侵入し金品を盗むこと  
忍込み：夜間家人等の就寝時に住宅の屋内に侵入し、金品を盗むこと  
居空き：家人等が在宅中に住宅の屋内に侵入し、金品を盗むこと

※ 住宅侵入窃盗の人口10万人当たりの認知件数(犯罪率)は、31.3件で全国ワースト2位  
(1位 群馬県 39.8件)となっています。

### ● 特徴

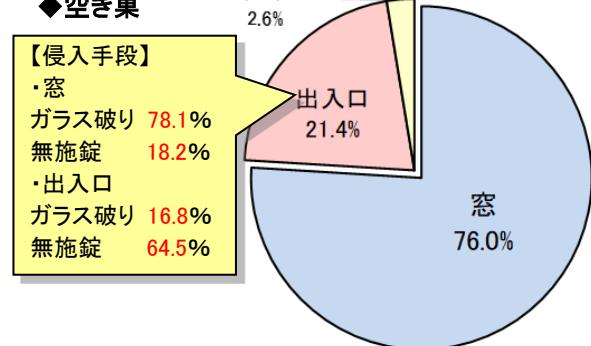
#### 【侵入手段・箇所】



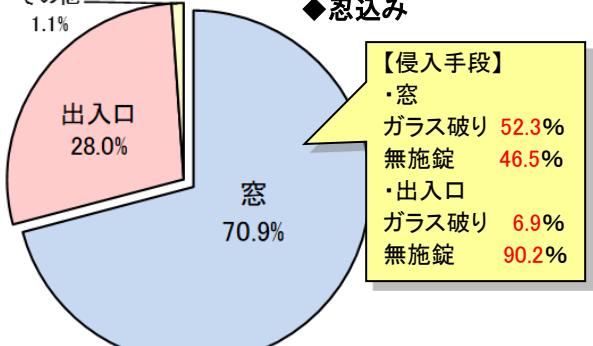
#### 【侵入手段・出入口】

ガラス破り 11.4%  
無施錠 77.7%

### ◆空き巣



### ◆忍込み



## 防犯メモ

※構成比は小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。



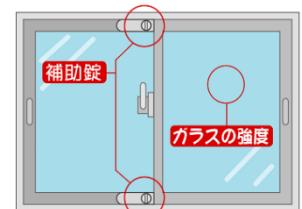
夜間、就寝時間帯を狙った忍込みが増加しています。就寝前に玄関や窓の施錠を再確認しましょう。また、窓の3割弱、出入口の8割弱が無施錠の状態で侵入されています。外出する際は、たとえ少しの時間でも、確実に鍵を掛けましょう。

さらに、窓ガラスを破壊して侵入するケースが増えています。

窓ガラスには、**防犯フィルム**、サッシには**補助鍵**等の対策を施して侵入されにくくしましょう。センサーライトや防犯カメラ、警報器等の防犯装置を活用しましょう。

※防犯性能に優れた「CPマーク」表示のある窓に交換することも被害の防止に効果的です。

「CP」Crime Prevention(防犯)の頭文字



茨城県警察